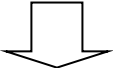


(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	愛知県	市町村名		大学名	
派遣日	令和3年7月29日(木曜日) 14:00~16:00				
実施方法	※いずれかに○をつけてください。 <u>派遣</u> / 遠隔				
派遣場所	愛知県自治センター				
アドバイザー氏名	浜松市立芳川北小学校 校長 櫻井 敬子 氏				
相談者(受講者)	愛知県教育委員会義務教育課、 外国人児童生徒語学相談員 愛知県内教育事務所・支所・市町村教育委員会指導主事				
相談内容(講義内容)	演題 「様々な連携による外国人児童生徒等教育の取組」 1 不就学ゼロへ向けた取組 2 日本語指導体制(支援者派遣) 3 母国語指導 4 問題把握と対応策検討 5 教員研修				
派遣者からの指導助言内容(講義内容)	<p><外国人児童生徒等教育で大切にしていること></p> <ul style="list-style-type: none">○ 子供たちの母語や母文化を大切にする環境づくり○ 主体的に自ら進んで学習できる子供に育てる○ 夢や希望を持てるよう支援する <p>1 不就学ゼロへ向けた取組(浜松モデル)</p> <p>浜松市国際課が主導で行っている。外国人児童生徒等の転入時には、区民生活課窓口で就学案内(ウェルカムパック)を渡し、教育総合支援センターでの就学ガイダンスを案内する。</p> <p>就学状況の把握については、浜松国際交流協会と連携し、2か月ごとに調査を行っている。</p> <p>健康安全課による結核検査や教育総務課による手続きを含め、就学に向けてのきめ細かな支援や、就学後の定着支援については教育委員会、教育総務課及び教育総合支援センターが連携して行っている。</p> <p>2 日本語指導体制(支援者派遣)</p> <p>NPO法人に業務委託し、市内の市立小中学校へ日本語教師を派遣し、在籍する外国人児童生徒等の生活言語や学習につながる言語を習得させるため、取り出しや入り込みによる日本語・学習支援を行う。教科につながる指導を重視し、日本語基礎は80時間とし、日本の学校に編入後2年までの児童生徒への入り込み学習支援を行う。</p> <p>3 母国語指導</p> <p>NPO法人に業務委託し、市内の市立小中学校に在籍する外国人児童生徒の母国語によるコミュニケーション力の向上を目指し、母国語指導及び母国文化に触れる活動を行う。</p>				

	<p>4 問題把握と対応策検討 浜松市外国人子供支援協議会を開催し、外国人児童生徒の現状把握及び必要な教育支援についての情報交換を通じ、浜松市教育委員会が進める外国につながる子供への教育支援の充実を図る。</p> <p>5 教員研修 教育センターと連携して、教員やバイリンガル支援者の資質向上を目指した様々な研修を行う。外国人児童生徒指導担当リーダー研修会では、市内の外国人児童生徒教育を推進する指導者の養成を目的としている。リーダー研修修了者は、散在地域の多文化共生の推進や、「モデルプログラム」を使って校内研修を企画・実施するなど活躍している。</p>
相談後の方針の変化、今後の取組方針等	<ul style="list-style-type: none">○ 日本語支援・生活支援の充実<ul style="list-style-type: none">・ 永住希望の外国人児童生徒等が増加しているため、将来、愛知県内で進学・就職することを見据えた日本語支援・生活支援を行う。・ 日本語初期指導教室の運営の支援や教材の提供をする。・ 学級担任や日本語指導少経験者も活用できる教材や資料を提供する。○ 日本語適応指導教室担当教員等の資質向上<ul style="list-style-type: none">・ 日本語適応指導教室担当教員や日本語支援コーディネーター等を対象とした研修を充実させる。○ 関係機関との連携の充実<ul style="list-style-type: none">・ 他課や国際交流協会をはじめとする関係機関との連携を促進する。・ 県内市町村教育委員会との連携を促進する。 <p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">児童生徒に夢を持たせる・夢をつなぐ・夢を実現するための支援を行う。</p>